

介護保険料の大幅引き上げ反対！

22人の参加で市民にアピール（堺駅前）



合同で宣伝、市民にアピール

2015年度の介護保険料の引き上げを市民にいち早く知らせようと3月24日午後、堺駅前前で宣伝行動を行いました。大阪府保険協会と堺社会保険推進協議会（堺社保協）の合同宣伝で、開業医さん2人を含めて22人の参加でした。

ドクターは「医療費自己負担の引き上げ反対」をマイクで訴え、社保協は「年金が下がる中で、基準額で

1年間に9350円もの引き上げは、生活を圧迫する。その上、要支援者を保険からはずし、より安価な地域総合事業に移す、利用料

課税で同じ世帯に市民税課税の人がいて、年金と所得の合計が年間80万円以上で年間73540円になります。2014年度は64190円でした。

7月に各世帯に届く確定介護保険料のお知らせでは、引き上げられた保険料になります。

（堺社保協 事務局 南波 和代）

は収入によって1割だったものが2割負担になるなど、本当に保険料あつて介護なし。怒りが湧いてきます。保険料の減免制度を拡充させ、これからも安心して利用できる介護保険事業になるよう堺市に求めたいと思います」と訴えました。

*2015年度の堺市の介護保険料

基準額（本人は市民税非課税で同じ世帯に市民税課税の人がいて、年金と所得の合計が年間80万円以上）で年間73540円になります。2014年度は64190円でした。



新病院見学会

玄関前のモニュメントに感激！そして完成祝賀会へ…

午後3時30分から新病院の見学に行き、玄関を入ったとたん、私たちが一筆書いたハートがモニュメントになっていたのが、すごく印象的でした。

新しい病院を見学して感動さめやらぬうちにホテルのマイクロバスで祝賀会会場に送ってもらい、午後6時になるのを待って、会場へ…。

入口には奥村病院長をはじめ職員の方々が迎えてくれ少し緊張しました。入ってすぐ、円卓の多さにびっくりしながら席に着きました。午後6時30分、オープニングに和太鼓

の出し物、斎藤理事長、竹山市長、友の会会長のあいさつと進行する中、食事が運ばれてきました。コース料理を楽しみながら、最後はお腹いっぱいでした。

最後に、奥村病院長の閉会のあいさつでお開きになりました。記念品まで頂き、感激しながら帰途につきました。

見学会と祝賀会の両方に参加できて、幸せでした。これから自分のためにもあるので、微力ながら友の会活動に頑張っていきたいと思えます。

（新金岡支部 速水 英子）

3月28日に新しい病院の見学に行きました。塩穴通りの信号の所から青空をバックに薄いベージュ色の「耳原総合病院」の名前をくっきり浮かべた新病院が建っているのを見上げました。「おめでとうございませう」と一礼して正面玄関へ向かいました。

入口に入ると病院の雰囲気気が全くなく、お洒落なホテルのロビーに入った様な気分になりました。順路に従って1階を進んでいきま

した。救急患者を受け入れるER室がとて広く、検査室には様々な機器が設置されていて、機器が大きく、見ていると未知の世界にきたようでした。

2階は外来患者の受付がありました。この階に通院される方が一番多いでしょうか。待合室が広くゆったりとした感じでした。

14階緩和ケア病棟も見学しました。階全体に空間が多々ゆったりして窓からは遠くの景色が眺められて毎日旅をしている気分がさせてくれるようです。立派な病院を見学することができ有意義なひと時でした。

（大浜支部 濱田 映美）

医療の現場から Vol.5

耳原総合病院 サポートセンター 太田 斉子

新病院 いよいよスタート

旧病院での歴史に終符が打たれ、新病院がいよいよスタートとなりました。

友の会の皆さまにはオープン前より、さらにオープン後も案内要員としてご活躍いただき、大変お世話になっております。まだまだ職員も勝手がわからず、右往左往しているありさまです。

内覧会にも多数の地域の皆さまや、友の会の皆さまにお越しいただきました。中には「こんなに立派な病院がたつて…」と泣いて喜んでくださる方もいました。

新病院の外来では、患者さまのプライバシーに配慮し、番号での呼び出しができます。最新のCTなども導入され、様々なところでグレードアップされています。

医療を取りまく情勢はだんだん厳しくなっていますが、地域の要求・期待に少しでも応えることができるように、新病院の新たな歴史を皆さまと共につくっていきたく思います。

しずつですが利用していただきやすくなるように努めています。

病棟では個室もふえ、廊下も広くなり、ディールのほかにご家族とくつろいでいただけるように、ラウンジもありま

す。高層階では周りの風景が一望でき、夜景も非常にきれいに見ることができま。最新のCTなども導入され、様々なところでグレードアップされています。



ごきげんようございます

北区百舌鳥赤畑町 辻尾京子 (58歳)

新病院オープンおめでとう。早速、検査の予約をしています。新しい機械で大丈夫かしら、まいごにならないかしらごきげんようございます。



平石 米子

鳳に住み80年 西区鳳中町 田仲トシ子 (85歳)

鳳に「とも」の家づくりが出来ました。ありがとございます。お世話下さる方たちが大変だろと思いますが、鳳に住み80年だいたいの人とお顔みしり、仲良く参加させていただきます。感謝。

先生の移動で 中区陶器北 辻尾祥子 (60歳)

市立堺病院↓ちぬが丘と先生の移動で私も通院、退職の時、耳原歯科を紹介して下さいまし

た。今では主人も一緒に定期的に通っています。その縁で友の会に入会しました。たまり場にも行ってみようと思えます。心をうたれました

西区浜寺元町 植田悦子 (62歳)

「とも」いつも楽しみに読ませて頂いています。その中の「聴診器」。病院のあるべき姿をみなさんの手で築き上げた病院に心をうたれました。これからも耳原病院がみなさまに愛される病院であることを願っています。

心強く思っています 高石市高師浜 宮崎太郎 (84歳)

新病院オープンされて老人たちは心強く思っています。民間の病院とは異なるところに期待しています。 50回くらい見るともりで 大阪市住吉区 岩見智美 (49歳)

今年の桜はあつというまに散ってしまいました。あと何回桜を見られるかという歌があります。が50回くらい見るともりで健康に気をつけます。



和ひとみ